

せいしんかい報

2008年7月1日 第77号

注目記事

- ◆1ページ◆ 天真庵・配達用車輛 ポートピア玉川
- ◆2ページ◆ 東北地区救護施設研究協議大会

救護施設やしおみ荘

〒972-0161 福島県いわき市遠野町上遠野字堀切27
TEL(0246) 8 9 - 3 3 3 3 FAX(0246) 8 9 - 3 3 3 4

知的障がい者通勤寮 レジデンスなごこ

〒979-0145 福島県いわき市勿来町四沢清水17-1
TEL(0246) 7 8 - 1 3 3 6 FAX(0246) 6 5 - 4 1 6 0

指定相談事業・地域生活相談室せんとらる

〒979-0145 福島県いわき市勿来町四沢清水17-1
TEL(0246) 6 5 - 5 2 2 2

知的障がい者更生施設ふじみ更生園

ショートステイほっこ

〒972-0252 福島県いわき市遠野町上根本字白坂384
TEL(0246) 8 9 - 3 4 0 0 FAX(0246) 8 9 - 3 4 5 4

虹のかけはし

〒974-8261 福島県いわき市植田町中央3-1-7 當交植田ビル2F
TEL(0246) 7 7 - 2 8 8 5 FAX(0246) 7 7 - 2 8 8 6

ワークセンターしおさい

〒971-8161 福島県いわき市小名浜諏訪町1-10
TEL(0246) 7 3 - 2 0 7 7 FAX(0246) 7 3 - 2 0 7 8

手打ちうどん 天真庵

〒974-8212 福島県いわき市東田町2-11-7
TEL(0246) 7 7 - 2 0 3 3

ヘルパーステーションあくていぶ

〒974-8261 福島県いわき市植田町中央3-1-7 當交植田ビル3F
TEL(0246) 6 2 - 8 8 1 0 FAX(0246) 6 2 - 8 8 1 0

児童デイサービスちゃーむ・日中一時支援事業ウイズ

〒971-8166 福島県いわき市小名浜愛宕上13-23
TEL(0246) 7 3 - 2 0 3 3 FAX(0246) 7 3 - 2 0 3 4

赤い羽根共同募金ありがとう!!

待ちに待った配達用車輛來たる！ 天真庵

この度、福島県共同募金会様より共同募金の配分金を頂き、待ちに待った配達用の車輛を購入する事ができました。ようやく「自分達の車!!」が手許に届き、仕事にもより一層力が入る毎日です。やはり、自分達で作ったお弁当や出前を、自分達の車で配達するというのは感慨無量です。天真庵一色で、気持ちを込めて天真庵の味を届けていきたいと、利用者・職員共々気持ちを新たにしています。

この車輛は、トランクがとても広く、お弁当や出前の配達等に使用するに当たり、荷物の出し入れがスムーズにでき大変便利です。以前は、後部座席に利用者が乗り、お弁当等を支えながらの配達だったのが、今ではこの車のおかげでとても助かっています。

また、車の車体に「天真庵」の名前も入り、地域

の皆様に名前を知って頂ける機会も増えました。配達車を十分に活用し、天真庵の美味しいうどんを

今まで以上にたくさんの方に知って頂き、一人でも多くの方に食して頂けるように利用者・職員一丸となって努力していく所存です。

共同募金会様には、この場をお借りしまして厚く御礼申し上げます。本当にありがとうございました。



ポートピア玉川で販売しています!!

ふじみ更生園・虹のかけはし・ワークセンターしおさい

『施設で作られた授産品の販路を拡大することで、少しでも収入を増やし、障害者自立の一助となれば…』と社会福祉法人等への助成を行っている日本財團様からの働きかけにより、福島県玉川村にあるポートピア玉川(場外舟券発売場)での販売が実現しました。

販売初日である4月12日(土)、13日(日)は施設を



運営する浜名湖競艇企業団の方に入り口に販売スペースを設けていただき、ふじみ更生園のクッキー・グリッシャーニ、虹のかけはしのパン・シュークリーム、しおさいの生うどん・きしめん・ラーメンを販売しました。

「いわきから来たの？遠くからご苦労様。」「頑張ってくださいね。」等、励ましの声もたくさんいただき、ふじみ更生園・虹のかけはし・しおさいの総売り上げは、なんと2日間で82,680円となりました。この売り上げは、利用者の工賃へと還元されました。

その後も毎月2回、ポートピア玉川での販売をさせていただいており、少しずつですが、リピーターも増えてきました。ポートピア玉川関係者や競艇ファンの皆様をはじめ、多くの方々に支えられ、定期的な販売が実現できたことを、この場を借りて御礼申し上げます。

東北地区救護施設研究協議大会で研究発表

第一分科会発表を通して――



救護施設やしおみ荘 生活支援部課長 永沼憲一

去る六月十一日（水）、十二日（木）の二日間にわたり、宮城県松島町「ホテル一の坊」において、第四十回東北地区救護施設研究協議大会が開催された。救護施設の役割が多様化する今日、利用者のニーズは、従来のセーフティーネットとしてのニーズから中間施設としてのニーズまで多岐に及んでいる。今大会の大きなテーマも、「新しい時代における救護施設の機能強化に向けて」と銘打たれ、今後の新しい救護施設の方を模索するものであった。

今回も当やしおみ荘でも第一分科会において、支援の事例の研究発表を行った。

第一分科会のテーマは、「救護施設の機能強化の具体化にむけて」というものであつたが、やしおみ荘としては、そのテーマにふさわしい、「社会生活移行に向けての具体的支援（事例）」を、①個別化②セーフティーネット③中間施設の役割④法人機能をはじめとした社会資源の活用など切り口から論じた。

以下、発表の内容の要約を記す。

（論題）「法人体系と個別支援」—救護施設から社会生活移行までの事例を通して—

（事例）約八年前、やしおみ荘に知的障がいをもつ二十歳の男性利用者が入所した。平均年齢六十歳を超える施設の中に、たった一人、二十歳の男性。周囲の利用者との文化もコミュニケーションも全く異なる中で、彼に対する支援をどう個別化し、本人の望む社会復帰に結びつけるかが大きな課題となつた。

八年を経過した後、彼は希望通り社会生活移行を果たし、アパートで単身生活を送

ることとなつたが、その間支援の舞台は、

救護施設やしおみ荘→知的障害者更生施設

ふじみ更生園→知的障害者通勤寮レジデンスなこそ→社会生活移行というプロセスを

たどり（つまり法人のもつ機能を有効に活

用し）、尚且つ多くの社会資源の協力を得

てある。

次に具体的な支援について紹介したい。ま

ずはやしおみ荘の支援から：

● 救護施設

やしおみ荘の支援（約三年間）

● 入所理由：どこにも行ける場所がないので救護施設に来た（救護施設のセーフティーネットの役割）

● 最終支援目標：社会生活移行（救護施設の中間施設としての役割）

● 支援の前提：エンパワーメントと弱点の克服

● 本人の力：活性化に生かす部分

● 会生活移行に向けて不足している部分

● 活力を活性化するプロセスの中で弱点（社会生活移行に向けて不足している部分）を克服する。

● ①社会生活移行のモチベーションが高い

● ②年齢と感性が若い

● ③体力的に比較的優れている

● ④スポーツを好み得意とする

● ⑤性格的に人懐こく憎めない印象を与える

● ⑥金銭の大切さを知っている。

● 不足する部分：社会生活移行に向けて克服する部分

● ①ライフサイクル

● ②作業など

● ③服薬の意

● ④知識に欠ける

● ⑤金銭管理の力に欠ける

● ⑥不適切な対人関係。

● 具体的な支援

● 活動性の視点：スポーツ大会出場を目指す。

● 結果：全国大会出場を果たす。又、

● 経済観念：すべてが自分の出費という意

うこととなつたが、その間支援の舞台は、

救護施設やしおみ荘→知的障害者更生施設

ふじみ更生園→知的障害者通勤寮レジデンスなこそ→社会生活移行というプロセスを

たどり（つまり法人のもつ機能を有効に活

用し）、尚且つ多くの社会資源の協力を得

てある。

次に具体的な支援について紹介したい。ま

ずはやしおみ荘の支援から：

● 救護施設

やしおみ荘の支援（約三年間）

● 入所理由：どこにも行ける場所がないので救護施設に来た（救護施設のセーフティーネットの役割）

● 最終支援目標：社会生活移行（救護施設の中間施設としての役割）

● 支援の前提：エンパワーメントと弱点の克服

● 本人の力：活性化に生かす部分

● 会生活移行に向けて不足している部分

● 活力を活性化するプロセスの中で弱点（社会生活移行に向けて不足している部分）を克服する。

● ①社会生活移行のモチベーションが高い

● ②年齢と感性が若い

● ③体力的に比較的優れている

● ④スポーツを好み得意とする

● ⑤性格的に人懐こく憎めない印象を与える

● ⑥金銭の大切さを知っている。

● 不足する部分：社会生活移行に向けて克服する部分

● ①ライフサイクル

● ②作業など

● ③服薬の意

● ④知識に欠ける

● ⑤金銭管理の力に欠ける

● ⑥不適切な対人関係。

● 具体的な支援

● 活動性の視点：スポーツ大会出場を目指す。

● 結果：全国大会出場を果たす。又、

● 経済観念：すべてが自分の出費という意

うこととなつたが、その間支援の舞台は、

救護施設やしおみ荘→知的障害者更生施設

ふじみ更生園→知的障害者通勤寮レジデンスなこそ→社会生活移行というプロセスを

たどり（つまり法人のもつ機能を有効に活

用し）、尚且つ多くの社会資源の協力を得

てある。

次に具体的な支援について紹介したい。ま

ずはやしおみ荘の支援から：

● 救護施設

やしおみ荘の支援（約三年間）

● 入所理由：どこにも行ける場所がないので救護施設に来た（救護施設のセーフティーネットの役割）

● 最終支援目標：社会生活移行（救護施設の中間施設としての役割）

● 支援の前提：エンパワーメントと弱点の克服

● 本人の力：活性化に生かす部分

● 会生活移行に向けて不足している部分

● 活力を活性化するプロセスの中で弱点（社会生活移行に向けて不足している部分）を克服する。

● ①社会生活移行のモチベーションが高い

● ②年齢と感性が若い

● ③体力的に比較的優れている

● ④スポーツを好み得意とする

● ⑤性格的に人懐こく憎めない印象を与える

● ⑥金銭の大切さを知っている。

● 不足する部分：社会生活移行に向けて克服する部分

● ①ライフサイクル

● ②作業など

● ③服薬の意

● ④知識に欠ける

● ⑤金銭管理の力に欠ける

● ⑥不適切な対人関係。

● 具体的な支援

● 活動性の視点：スポーツ大会出場を目指す。

● 結果：全国大会出場を果たす。又、

● 経済観念：すべてが自分の出費という意

うこととなつたが、その間支援の舞台は、

救護施設やしおみ荘→知的障害者更生施設

ふじみ更生園→知的障害者通勤寮レジデンスなこそ→社会生活移行というプロセスを

たどり（つまり法人のもつ機能を有効に活

用し）、尚且つ多くの社会資源の協力を得

てある。

次に具体的な支援について紹介したい。ま

ずはやしおみ荘の支援から：

● 救護施設

やしおみ荘の支援（約三年間）

● 入所理由：どこにも行ける場所がないので救護施設に来た（救護施設のセーフティーネットの役割）

● 最終支援目標：社会生活移行（救護施設の中間施設としての役割）

● 支援の前提：エンパワーメントと弱点の克服

● 本人の力：活性化に生かす部分

● 会生活移行に向けて不足している部分

● 活力を活性化するプロセスの中で弱点（社会生活移行に向けて不足している部分）を克服する。

● ①社会生活移行のモチベーションが高い

● ②年齢と感性が若い

● ③体力的に比較的優れている

● ④スポーツを好み得意とする

● ⑤性格的に人懐こく憎めない印象を与える

● ⑥金銭の大切さを知っている。

● 不足する部分：社会生活移行に向けて克服する部分

● ①ライフサイクル

● ②作業など

● ③服薬の意

● ④知識に欠ける

● ⑤金銭管理の力に欠ける

● ⑥不適切な対人関係。

● 具体的な支援

● 活動性の視点：スポーツ大会出場を目指す。

● 結果：全国大会出場を果たす。又、

● 経済観念：すべてが自分の出費という意

うこととなつたが、その間支援の舞台は、

救護施設やしおみ荘→知的障害者更生施設

ふじみ更生園→知的障害者通勤寮レジデンスなこそ→社会生活移行というプロセスを

たどり（つまり法人のもつ機能を有効に活

用し）、尚且つ多くの社会資源の協力を得

てある。

次に具体的な支援について紹介したい。ま

ずはやしおみ荘の支援から：

● 救護施設

やしおみ荘の支援（約三年間）

● 入所理由：どこにも行ける場所がないので救護施設に来た（救護施設のセーフティーネットの役割）

● 最終支援目標：社会生活移行（救護施設の中間施設としての役割）

● 支援の前提：エンパワーメントと弱点の克服

● 本人の力：活性化に生かす部分

● 会生活移行に向けて不足している部分

● 活力を活性化するプロセスの中で弱点（社会生活移行に向けて不足している部分）を克服する。

● ①社会生活移行のモチベーションが高い

● ②年齢と感性が若い

● ③体力的に比較的優れている

● ④スポーツを好み得意とする

● ⑤性格的に人懐こく憎めない印象を与える

● ⑥金銭の大切さを知っている。

● 不足する部分：社会生活移行に向けて克服する部分

● ①ライフサイクル

● ②作業など

● ③服薬の意

● ④知識に欠ける

● ⑤金銭管理の力に欠ける

● ⑥不適切な対人関係。

● 具体的な支援

● 活動性の視点：スポーツ大会出場を目指す。

● 結果：全国大会出場を果たす。又、

● 経済観念：すべてが自分の出費という意

うこととなつたが、その間支援の舞台は、

救護施設やしおみ荘→知的障害者更生施設

ふじみ更生園→知的障害者通勤寮レジデンスなこそ→社会生活移行というプロセスを

たどり（つまり法人のもつ機能を有効に活

用し）、尚且つ多くの社会資源の協力を得

てある。

次に具体的な支援について紹介したい。ま

ずはやしおみ荘の支援から：

● 救護施設

やしおみ荘の支援（約三年間）

● 入所理由：どこにも行ける場所がないので救護施設に来た（救護施設のセーフティーネットの役割）

● 最終支援目標：社会生活移行（救護施設の中間施設としての役割）

● 支援の前提：エンパワーメントと弱点の克服

● 本人の力：活性化に生かす部分

● 会生活移行に向けて不足している部分

● 活力を活性化するプロセスの中で弱点（社会生活移行に向けて不足している部分）を克服する。

● ①社会生活移行のモチベーションが高い

● ②年齢と感性が若い

● ③体力的に比較的優れている

● ④スポーツを好み得意とする

● ⑤性格的に人懐こく憎めない印象を与える

● ⑥金銭の大切さを知っている。

● 不足する部分：社会生活移行に向けて克服する部分

● ①ライフサイクル

● ②作業など

● ③服薬の意

● ④知識に欠ける

● ⑤金銭管理の力に欠ける

● ⑥不適切な対人関係。

● 具体的な支援

● 活動性の視点：スポーツ大会出場を目指す。

● 結果：全国大会出場を果たす。又、

● 経済観念：すべてが自分の出費という意

うこととなつたが、その間支援の舞台は、

救護施設やしおみ荘→知的障害者更生施設

ふじみ更生園→知的障害者通勤寮レジデンスなこそ→社会生活移行というプロセスを

たどり（つまり法人のもつ機能を有効に活

用し）、尚且つ多くの社会資源の協力を得

てある。

次に具体的な支援について紹介したい。ま

ずはやしおみ荘の支援から：

● 救護施設

やしおみ荘の支援（約三年間）

● 入所理由：どこにも行ける場所がないので救護施設に来た（救護施設のセーフティーネットの役割）

● 最終支援目標：社会生活移行（救護施設の中間施設としての役割）

● 支援の前提：エンパワーメントと弱点の克服

● 本人の力：活性化に生かす部分

● 会生活移行に向けて不足している部分

● 活力を活性化するプロセスの中で弱点（社会生活移行に向けて不足している部分）を克服する。

● ①社会生活移行のモチベーションが高い

● ②年齢と感性が若い

● ③体力的に比較的優れている

● ④スポーツ

お花見

やしおみ荘

4月10日(木)この日は、お花見を予定していましたが、外はあいにくの雨。体育館で「お花見カラオケ大会」となりました。お花見が出来ないことに残念がる姿も見られましたが、ひとたび曲が流れ出すと、マイクを持つ手に力が入り熱唱の嵐！知っ

ている曲が流れるごと歌を口ずさみ、残念ムードからいつしか和やかムードに…。

昼食は、荘内食堂にて花見弁当をみんなで頂きました。花見団子ならぬ花見饅頭に舌鼓をうち、楽しい時間はあっという間に過ぎてしまいました。来年こそは桜の下で…皆さんの願いが届きますように。



虹のかけはし

4月14日(月)午後から大畠公園へ花見でかけました。

公園の桜は満開。晴天にも恵まれ、桜が青空に映えてとてもきれいでした。桜の花を見ながらおいしいお弁当を食べた後、フライングディスクを楽しんだり、ゆっくりと散策したりと思い思いに時間を過ごしました。桜の木の下で記念撮影をした後、展望台に上り、小名浜の海を一望し、帰路へとつきました。

ワークセンターしおさい

4月15日(火)の晴れた昼下り、作業を少し早く切り上



げて、近くの富ヶ浦公園へお花見に行きました。心地よい太陽の光を浴びながら、満開の桜の下でおやつを食べました。「花よりだんご」といった感じでもありましたが、いつも黙々と頑張って作業をしている利用者たちにとって、ホッとするひとときとなりました。

みんなで行こう!!アクアマリンパークフリーマーケット

ふじみ更生園・ワークセンターしおさい・虹のかけはし

きっかけは、新聞に掲載された記事でした。「利用者の工賃倍増のために出店するしかない!!」すぐに問い合わせ出店をすることが実現しました。

しおさいと合同出店という形で、ふじみ更生園のクリヤー・グリッシャー、生うどん・きしめん・ラーメン、パン・シュークリームの販売をしています。

販売初日は4月20日。強風で販売が思うようにいかず、撤退を余儀なくされましたが、その後の出店では完売で

きるようになりました。

定期的な販売をすることができるようになり、出店するたびに多くの方に足を運んでいただき、声をかけてくださいり、リピーターも増えました。

更なる工賃倍増を願い、今後もアクアマリンパークフリーマーケットに参加していきますので宜しくお願ひします。

植田歩行者天国

虹のかけはし・ワークセンターしおさい・天真庵・ふじみ更生園

平成20年5月5日(月)。こどもの日。思い浮かぶのは、こいのぼり、柏餅、菖蒲…そして歩行者天国。今年も無事に歩行者天国が開催され、虹のかけはし、ワークセンターしおさい、天真庵、ふじみ更生園が出店する事が出来ました。今年の歩行者天国は、天気にも恵まれ、暖かい太陽の下開催されました。天真庵では、太陽にも負けないほどアツアツの「たぬきうどん」を販売しました。外で食べるうどんは、お店で食べるうどんとはまた違った味で、お客様の笑顔に多く触れる事が出来ました。虹

のかけはしでは、焼き立てパンやシュークリーム、ワークセンターしおさいでは生うどん、ふじみ更生園ではクリヤー・グリッシャーを販売しました。利用者の「いらっしゃいませ」の大きな声や笑顔に、お客様にも笑顔が見られました。そして、いずれの事業所でも完売し、利用者と職員が心を一つにして喜びを分かち合いました。

例年通りに出店する事が出来た事は、決して当たり前の事ではなく、皆様の協力なしには出来なかった事だと感謝しております。本当にありがとうございました。

目標せ入賞!!障がい者スポーツ大会

ふじみ更生園・レジデンスなこそ・虹のかけはし・メゾンドボリキリ・あたご

5月18日(日)利用者28名、保護者、職員9名の総勢37名で会津陸上競技場・会津大学グラウンドにて行われた障がい者スポーツ大会に参加しました。強風におおられることがありました。天候も良く、日差しの強い一日でした。

参加者が多く、競技により開催場所が分けられていました。会津大学のグラウンドでは、フライングディスク競技が行われました。フライングディスクは、距離を競うディスタンス競技と輪の中を通すアキュラシー競技に分かれており、多くの参加がありました。アキュラシーは、輪の中を通すため技術と集中力を要する競技でした。会津陸上競技場では、陸上競技が行われ、ボール投げ、

50m走などのトラック競技が行われました。

応援のため参加された利用者からも熱の入ったエールを送られ、競技に参加された利用者はとても心強かったことでしょう。

各々のグループでの1位、2位、3位はメダルの授与がありました。練習の成果を力の限りに發揮し、メダルを獲れた方、残念ながら、入賞できなかった方、日に焼けた顔には笑顔と疲れた顔がそれぞれですが、バスの中では競技場に着くまでの緊張感とは違い、会話も弾み、楽しく帰ってくることができました。「来年こそは!!」「来年も!!」と意気込んでいる姿が印象的でした。

平成19年度 貸借対照表

(自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)

(単位:円)

資産の部				負債の部			
科目	合計金額	一般会計	多機能	科目	合計金額	一般会計	多機能
流動資産	182,452,646	175,545,376	6,907,270	流动負債	20,023,869	18,873,872	1,149,997
固定資産	909,891,427	902,107,531	7,783,896	固定負債	79,850,561	78,318,917	1,531,644
				負債の部合計	99,874,430	97,192,789	2,681,641
				純資産の部			
				基本金	129,382,165	129,382,165	0
				国庫補助金等特別積立金	316,005,827	313,044,160	2,961,667
				その他の積立金	131,986,869	131,986,869	0
				次期繰越活動収支差額	415,094,782	406,046,924	9,047,858
				純資産の部合計	992,469,643	980,460,118	12,009,525
資産の部合計	1,092,344,073	1,077,652,907	14,691,166	負債及び純資産の部合計	1,092,344,073	1,077,652,907	14,691,166

平成19年度 財産目録

(平成20年3月31日現在)

(単位:円)

資産・負債の内訳		金額
流動資産		
現金預金	132,190,212	
売掛金	117,020	
原材料	193,126	
未収金	44,833,537	
前払金	5,118,751	
流動資産計	182,452,646	
固定資産		
基本財産		
建物	490,232,980	
土地	162,485,586	
基本財産特定預金	1,000,000	
基本財産計	653,718,566	
その他の固定資産		
建物	27,560,161	
構築物	18,368,664	
機械及び装置	2,745,645	
車輛運搬具	9,749,675	
器具及び備品	27,392,277	
土地	52,256	
権利	5,773,589	
移行時特別積立預金	22,427,869	
人件費積立預金	60,630,000	
その他の固定資産	31,817,725	
敷金	690,000	
保証金	36,000	
施設整備等積立預金	48,929,000	
その他の固定資産計	256,172,861	
固定資産計	909,891,427	
資産計		1,092,344,073
流动負債		
未払金	19,950,609	
仮受金	73,260	
流动負債計	20,023,869	
固定負債		
設備資金借入金	48,032,836	
退職給与引当金	31,817,725	
固定負債計	79,850,561	
負債合計		99,874,430
差額純資産		992,469,643

社会福祉法人誠心会 役員・評議員

氏名		
1	役員・評議員	松崎有一
2	役員・評議員	遠藤麒三郎
3	役員・評議員	松本栄
4	役員・評議員	平子満
5	役員・評議員	中島國晴
6	役員・評議員	草野洋治
7	役員・評議員	須能則和
8	役員・評議員	上遠野重行
9	監事	久野俊二
10	監事	小野弘二
11	評議員	鈴木一
12	評議員	斎藤七重
13	評議員	新妻幸友
14	評議員	清水敏男
15	評議員	鎌田真理子
16	評議員	秋山司
17	評議員	今泉明美
18	評議員	清水信弘
19	評議員	小松博
20	評議員	鈴木基寛
21	評議員	蛭田克
22	評議員	渡辺敏夫

平成19年度 事業活動収支内訳書

(自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)

(単位:円)

	勘定科目	合計	誠心会	多機能
就労支援事業活動収支の部	収入	就労支援事業収入 引当金戻入 就労支援事業活動収入計(1)	10,946,388 0 10,946,388	0 0 10,946,388
	支出	就労支援事業支出 就労支援事業活動支出計(2)	7,493,697 7,493,697	0 7,493,697
		就労支援事業活動収支差額(3)=(1)-(2)	3,452,691	3,452,691
福祉事業・事業活動収支の部	収入	自立支援費等収入 利用料収入 措置費収入 私的契約利用料収入 補助事業収入 経常経費補助金収入 寄付金収入 雑収入 引当金戻入 国庫補助金等特別積立金取崩額	67,139,220 242,489,647 160,330,277 37,974,775 9,296,100 6,021,452 1,207,120 12,620,820 5,908,492 26,667,813	29,075,950 242,489,647 160,330,277 37,922,515 9,243,460 5,985,305 1,207,120 12,510,802 5,631,799 26,107,813
		事業活動収入計(4)	569,652,116	530,504,688
		人件費 事務費支出 事業費支出 減価償却費 引当金繰入	313,199,216 57,524,748 109,257,154 44,307,841 3,026,738	282,383,320 46,443,449 106,067,514 43,363,195 2,821,229
		事業活動支出計(5)	527,315,697	481,078,707
		事業活動収支差額(6)=(4)-(5)	42,336,491	49,425,981
				-7,089,562
事業活動外収支の部	収入	借入金利息補助金収入 受取利息配当金収入 経理区分間繰入金収入 事業活動外収入計(7)	1,390,800 29,258 5,860,000 7,280,058	1,390,800 23,935 2,760,000 4,174,735
		事業活動外支出計(8)	1,493,684	1,493,684
		事業活動外支出計(8)	5,860,000	4,160,000
		事業活動外収支差額(9)=(7)-(8)	7,353,684 -73,626	5,653,684 -1,478,949
				1,700,000
				1,700,000
		事業活動外収支差額(9)=(7)-(8)	-73,626	-1,478,949
経常収支差額(10)=(3)+(6)+(9)		45,714,484	47,947,032	-2,231,548
特別収支の部	収入	移行時差額繰入金収入 特別収入計(11)	487,914 487,914	225,946 225,946
		特別収入計(11)	487,914	225,946
	支出	移行時差額繰入金支出 固定資産売却損・処分損(売却原価)	487,914 1,618,785	339,468 1,618,785
		特別支出計(12)	2,106,699	1,958,253
		特別支出計(12)	-1,618,785	-1,732,307
		特別収支差額(13)=(11)-(12)	44,096,699	113,522
当期活動収支差額(14)=(10)+(13)		44,096,699	46,214,725	-2,118,026
差額越の活動収支	前期末繰越活動収支差額(15)	395,548,083	384,382,199	11,165,884
	当期末繰越活動収支差額(16)=(14)+(15)	439,644,782	430,596,924	9,047,858
	その他の積立金積立額(18)	24,550,000	24,550,000	0
	次期繰越活動収支差額(19)=(16)-(18)	415,094,782	406,046,924	9,047,858

平成20年度 合同ふれあい交流会

5月3日(土)、ふじみ更生園にて合同ふれあい交流会が開催され、誠心会が運営する各施設の利用者や保護者、地域の方々が参加しました。今年はあい



にくの雨のため、地域交流ホームにて各種イベントが行われました。イベントでは会場に響き渡

るオカリナの音色に耳をすませ、そして今回ひと際目を引いたのが通勤寮レジデンスなこそ利用者たちによるよさこい踊りでした。躍動感ある踊りに皆息をのんでいたようです。昼頃には天気も回復し、皆外に出て食券を片手に模擬店のしおさいうどんや虹のかけはしによるショートクリームなどを前に、何から食べようか迷っていたようです。今年の交流会もあっという間に時間が過ぎてしまいましたが、皆とても満足した様子でした。また来年も会えるといいですね。

レジデンスなこそ・グループホーム・ケアホーム合同歓迎会

4月から6月の間に、通勤寮レジデンスなこそに新しい仲間が2名入寮しました。6月7日に「みなかわ食堂」でグループホーム、ケアホームの仲間や理事長、世話人にも参加してもらい、総勢20名で賑やかに歓迎会を行いました。理事長の挨拶で歓迎会は始まり、新しい仲間からの自己紹介の場面では照

れてしまい沈黙する場面もありましたが、全員から暖かい拍手で迎えられました。おいしい料理に舌づつみをうちながら、おもいおもい話をして楽しい時間を過ごしました。通勤寮レジデンスなこそは新しい仲間を加えてスタートをきることができました。

功労者知事表彰 ~タキ理容室

県が憲法記念日にちなんで表彰する、各種功労者知事表彰が5月9日県庁で行われました。功労者への表彰は、原則として15年以上同じ仕事に従事した60歳以上の方、顕著な功績のあった方、10年以上の活動歴を持った方が対象とされます。今年度は、52人、5団体が選ばされました。

やしおみ荘でお世話になっている「タキ理容室」の平子千代子さんが、理容ボランティアとして定期的に社会福祉施設を訪問し、入所者福祉の向上に尽力し、社会福祉の向上に寄与したとして社会福祉功労を受賞されました。

平子さん受賞~ やしおみ荘

荘では、5月23日(金)平子さんの祝賀会と誕生会を兼ねてお祝いの席を設けました。

利用者から花束の贈呈後、平子さんを囲んでの会食となり、たくさんの拍手と笑顔に包まれた中、和やかな会となりました。

平子さんへの感謝の気持ちと共に、受賞のご報告をさせていただきます。



福島県社会福祉協議会 新任研修会に参加して

平成20年4月16日～18日、福島県総合社会福祉センターにて行われた社会福祉施設新任研修会に参加させて頂きました。新任職員としての態度や行動、自分達がこれからすべきこと等を学ぶよい機会となりました。福祉サービスのニーズは時代と共に変化

ふじみ更生園 大津 沙樹・森 真也
していることを知り、それに伴い私達も成長していくなければならないことを実感しました。眼前の利用者達のために、今自分は何ができるかをよく考え、毎日が学びの場であることを忘れず、向上心を持って日々の支援に臨んでいこうと思います。

編集後記

先日、20年振りにホタルを見ました。仕事帰りだったのですが、ふと自分の少年時代を思い出し苦笑い。皆さんも今年の夏は、何か忘れていたものを探してみてはいかがでしょうか。

やしおみ荘

- 7月
- ◎七夕誕生会 16日(水)
- ◎ハートフル・イン・やしおみ 25日(金)
- 8月
- ◎夏まつり 3日(日)
- ◎夏期一時帰省 10日(日)～20日(水)
- ◎未帰省者食事会・ビデオ鑑賞
- 9月
- ◎日帰り旅行 5日(金)
- ◎日帰り旅行 12日(金)
- ◎一泊旅行 18日(木)～19日(金)

これからの予定

ふじみ更生園

- 7月
- ◎上遠野中福祉体験学習 3日(木)
- ◎フレンドリーシップinふじみ 22日(火)
- 8月
- ◎夏期一時帰省 12日(火)～16日(土)
- ◎未帰省者外出 19日(火)20日(水)
- 9月
- ◎入遠野中ボランティアスクール 1日(月)
- ◎浜通り地区スポーツ大会 6日(土)
- ◎ふじみの森フェスティバル 13日(土)

虹のかけはし・ワークセンター しおさい・天真庵

- 7月
- ◎保護者との懇談会11日(金)
- ◎かしま荘祭り参加(天真庵除く) 26日(土)
- ◎いわき踊り勿来大会参加 26日(土)
- 8月
- ◎小名浜花火大会参加(天真庵除く) 2日(土)
- ◎やしおみ荘夏まつり参加(天真庵除く) 3日(日)
- ◎利用者お盆休み(天真庵除く) 13日(水)～15日(金)